

記入例

平成27年度補正 効率的操業事業実施計画に係る目標達成状況報告書  
（平成29年度報告）

提出済みの書類番号と重複しないように確認を

29〇〇広域第〇〇号  
平成30年7月10日

日付は精算払請求書より後に

一般社団法人 漁業経営安定化推進協会  
代表理事会長 大森 敏弘 殿

住 所 東京都千代田区内神田1-1-12コープビル

計画承認日を記載  
計画変更した場合は変更承認日

事業実施者名 漁安協広域水産業再生委員会  
（漁安協地域水産業再生委員会）

代表者氏名 効率 一郎 印

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け承認された効率的操業事業実施計画の取組の目標の達成状況について、水産関係民間団体事業実施要領の運用について（平成22年3月26日付け21水港第2597号水産庁長官通知）第3の9-1の（3）のアの（イ）のaの（d）のvの規定に基づき、報告する。

記

目標、実績を入力。達成率は自動計算されます。

○取組の目標（KPI）の達成状況

漁業所得又は償却前利益	【基準年】		3,500 万円
	【1年目】 平成28年度	目標(a)	3,570 万円
		実績(b)	3,480 万円
		達成率(b)/(a)	97.4 %
	【2年目】 29年度	目標(a)	3,600 万円
		実績(b)	3,520 万円
		達成率(b)/(a)	97.7 %
	【3年目】 年度	目標(a)	万円
		実績(b)	万円
		達成率(b)/(a)	%
	【4年目】 年度	目標(a)	万円
		実績(b)	万円
		達成率(b)/(a)	%
	【5年目】 年度	目標(a)	万円
		実績(b)	万円
達成率(b)/(a)		%	

注：実績が目標を下回った場合は、下欄に年度ごとの理由を記載すること

実績が目標を下回った理

実績が目標を下回った場合のみ記載。  
理由は数字データなどを入れて簡潔に

【平成29年度】

例1)

本事業活動実施者〇〇名のうち〇名が台風による漁船損壊で漁に出られず、操業日数が例年の〇%減少したため。

例2)

水揚げのメインであるサバが風評被害により魚価の低下及び販売不振で漁労収入が約〇%ダウンしたため。

例3)

台風や豪雨の荒天による出漁日数の減少で水揚高が〇%減少したことが影響。

	広域浜プラン策定 (策定年度に○を記載)	備考 (広域浜プランを未策定の場合は、 広域浜プラン策定調整協議会での進捗状況を記載)
28年度		例) 平成〇〇年〇〇月に広域浜プランを申請中。承認待ち。
29年度	○	報告書の日付時点での状況を記載。広域浜プラン策定終了の場合、○印のみ記載
30年度		